



# 四月(小) 卯月 氏宿

四月五日清明の節より  
月命戌辰九紫火星の月  
暗剣殺南の方

旧二月小  
三月大

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	共宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
1日	月	つちのえ	八白	新学年、新会計年度、親鸞聖人誕生会、 エープリルフール、不成就日 旧二月小	廿六	先負	のぞく	畢	●	5.29	18.02	3.30	14.10
2日	火	つちのと	九紫	日光輪王寺強飯式、己巳	廿七	佛滅	みつ	觜	十	5.27	18.03	4.04	15.05
3日	水	かのえ	一白	旧三の午、隠元禪師忌、大つち	廿八	大安	たいら	参	大くわ	5.26	18.04	4.36	16.01
4日	木	かのひ	二黒	奈良竜田大社祭	廿九	赤口	さだん	井	大みやう	5.24	18.05	5.05	16.07
5日	金	みづのえ	三碧	清明一〇時五十分、 ●朔一七時五〇分、 不成就日 旧三月大	朔	先負	さだん	鬼	大みやう	5.23	18.05	5.34	17.54
6日	土	みづのと	四緑	岐阜伊奈波祭、神道修成派大祭	二	佛滅	とる	柳	神よし	5.22	18.06	6.04	18.52
7日	日	きのえ	いぬ	旧ひな祭、香取神宮御田植祭、 世界保健デー、法然上人誕生会	三	大安	やぶる	星		5.20	18.07	7.08	19.51
8日	月	きのと	ろ	花まつり、灌仏会	四	赤口	あやぶ	張	●	5.19	18.08	8.06	20.52
9日	火	きのえ	ね	笠間稲荷春季例大祭、一粒万倍日、 長浜曳山祭(17日迄)	五	先勝	なる	翼	母倉	5.17	18.09	9.04	21.54
10日	水	きのと	う	京都平野神社桜祭	六	友引	おさん	軫	十	5.16	18.10	10.26	22.55
11日	木	つちのえ	ら	メートル法公布記念日、天しゃ、小つち	七	先負	ひらく	角	よろづ	5.15	18.10	11.10	23.56
12日	金	つちのと	う	大津日吉大社山王祭(15日迄)、 世界宇宙飛行の日、一粒万倍日	八	佛滅	とる	亢	神よし	5.13	18.11	12.09	24.57
13日	土	かのえ	た	●上弦四時〇六分、不成就日、 京都嵯峨虚空蔵十三詣り	九	大安	た	氏	くゑ日	5.12	18.12	1.45	25.58
14日	日	かのと	み	京都今宮神社やすらい祭	十	赤口	のぞく	房	天おん	5.11	18.13	2.37	26.59

役所、会社の年度始め、新学年、新入社等、新しい何かが始まる躍動の月である。

気温は日一日と上がり、陽光も明るさと強さを増してくる。上旬には南のほうから桜前線が順調なペースで北上してこよう。

【冠】幼稚園から小学校、中学校、高等学校、大学まで、青少年たちにとって新学年は一つの関門、そして新学年はこれから始まる一年間のスタートラインである。

また、大きな転機として就職がある。社会人としての自覚と責任をたずさえて、荒海へと旅立つのだ。昔であればさしずめ初陣というところであろう。

【婚】陽気がよく、シーズンとしてはまさに最適といえよう。結婚式を挙げる人も多いが、披露宴などに招かれる人も多に多いに違いない。そんなとき、スピーチをする人は当然のこと、短

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	共宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
15日	月	みづのえ	四緑	高山山王祭、科学技術週間、三隣亡	十一	先勝	みつ	心	百よし	5.09	18.14	3.12	20.15
16日	火	みづのと	五黄		十二	友引	たいら	尾	天おん	5.08	18.15	4.34	21.11
17日	水	きのえ	さ	土用一六時一四分、十方ぐれ入り	十三	先負	さだん	箕	大みやう	5.07	18.15	5.44	22.40
18日	木	きのと	七赤	発明の日、天理教教祖誕生祭、 京都松尾大社中西大祭	十四	佛滅	とる	斗	神よし	5.05	18.16	6.29	23.18
19日	金	きのえ	いぬ	●望二〇時一二分	十五	大安	やぶる	牛	五む日	5.04	18.17	7.12	23.55
20日	土	ひのと	九紫	穀雨一七時五五分、郵政記念日、 郵便週間	十六	赤口	あやぶ	女	●	5.03	18.18	8.06	24.19
21日	日	つちのえ	ね	一粒万倍日、不成就日	十七	先勝	なる	虚	母倉	5.02	18.19	9.01	24.44
22日	月	つちのと	二黒	多賀大社古例大祭、靖国神社春祭	十八	友引	おさん	危	十	5.00	18.20	10.01	25.19
23日	火	かのえ	と		十九	先負	ひらく	室	ちいみ	4.59	18.20	11.01	25.44
24日	水	かのと	う	一粒万倍日	廿	佛滅	とる	壁	神よし	4.58	18.21	12.01	26.19
25日	木	みづのえ	五黄	奈良興福寺文殊会	廿一	大安	た	奎	大みやう	4.57	18.22	1.01	26.44
26日	金	みづのと	六白	天一天上	廿二	赤口	のぞく	婁	母倉	4.56	18.23	2.01	27.19
27日	土	きのえ	七赤	●下弦七時一八分、三隣亡、 和歌山道成寺会式	廿三	先勝	みつ	胃	神よし	4.54	18.24	3.01	27.44
28日	日	きのと	八白	日蓮宗開宗会、奥州日高火防祭(29日迄)	廿四	友引	たいら	昴	大みやう	4.53	18.25	4.01	28.19
29日	月	きのと	九紫	●昭和の日、京都壬生狂言、米沢上杉まつり、 御嶽山大教火渡祭、不成就日	廿五	先負	さだん	畢	くゑ日	4.52	18.25	5.01	28.44
30日	火	ひのと	一白	退位礼正殿の儀、 佐賀有田陶器市(29日～5月5日)	廿六	佛滅	とる	觜	神よし	4.51	18.26	6.01	29.19

い挨拶にも注意をしなければいけない。ことに縁起の悪い言葉を使わないことである。例えば、戻る、再び、去る、重ね、返る(帰る)等、離れる、薄い、ない、か、たか、が言葉尻ではないか、と思うかもしれないが、めでたい人生の門出にトラブルがないほうが望ましい。

【祭】四月八日は、仏教の祖、釈迦牟尼(しゃくむに)が生まれた日である。釈迦はインドのヒマラヤ南麓の子として生まれ、幼名は悉達多(しつたると)といひ、三十五歳で仏道の悟りを開いて後、八十歳で入滅するまで、四十五年間布教に専念されたという。

その釈迦誕生日、一般には「花まつり」といっているが、正式には灌仏会(かんぶつゑ)で、仏生会などと呼ばれ、花で飾った小さなお堂を作り、誕生仏の像をまん中に安置し、その頭上から竹柄杓で甘露を三回そいで拜むならわしがある。

二十九日は「昭和の日」、激動多難の時代を歩まれ、太平のもとを切り拓かれた昭和天皇の誕生日である。(平成十九年施行)